

呼吸器専門医資格更新に必要とされる研修単位表

2024年2月13日付
※③⑪⑫は2024年4月1日より対象

研修単位取得の対象と研修単位について

5年間に取得すべき単位:50単位

50単位のうち20単位は①②③の企画への参加単位とする。

	出席	筆頭演者
①日本呼吸器学会主催の年次学術講演会	10単位	演題数 x 5単位
②日本呼吸器学会主催の臨床呼吸機能講習会	10単位	-
受講		
※③日本呼吸器学会 e-ラーニングコンテンツ CT7	3単位	-

上記以外への企画への参加単位数

①②③で20単位以上あるが更新に必要な50単位に満たない場合、④～⑫の参加証明書・ネームカード・当該抄録・論文のコピーなどを添付して提出するもの。

	出席	筆頭演者
④日本呼吸器学会地方会	5単位	演題数 x 3単位
⑤日本医学会総会	5単位	演題数にかかわらず3単位
⑥関連学会の年次学術講演会/学術集会/総会 (地方会は含まず)	5単位	演題数にかかわらず3単位
⑦アジア太平洋呼吸器学会 (APSR)	10単位	演題数にかかわらず5単位
⑧日本呼吸器学会指定の国際会議	2単位	-
	連名者	筆頭者 (Corresponding Author, equally contributed author 含む)
⑨「日本呼吸器学会誌」「Respiratory Investigation」の 掲載論文	2単位 (但し上位3名以内)	10単位
⑩日本呼吸器学会雑誌以外の査読制度が確立している 学術誌掲載の呼吸器病学関連の論文(抄録を除く)	1単位 (但し上位3名以内)	10単位(欧文) 5単位(和文)
査読者		
※⑪「日本呼吸器学会誌」「Respiratory Investigation」 の査読	1単位 (1論文につき)	-
※⑫J-OSLER-呼吸器 病歴要約「二次評価」	1単位 (1専攻医につき)	-